

問3 小中一貫教育校で充実させるべき教育（1：自由記述）

◆保護者

- ・塾のいない学校、実験（理科的な）をたくさんしてほしい。
- ・どれもあてはまりますが、年代でかわってくると思うので3つ程にしました。
- ・オンラインなどを使って1人1人が選択することができる学習プラン。
- ・教えるのは動画に任せて教師は、わからない子のフォローに専念する（個別指導的な感じ）。
- ・今から進めていただきたいです。
- ・新しい学校が建ってからではなく今からすぐ始めてほしいです。
- ・年代に対応した教育活動を望みます。小学校最高学年6年生のイベントや主体的な活動、中学生だけの本気の活動。大切にしてほしいと思います。
- ・学年の枠を超えた、習熟度による学習ができるように配慮していただきたいと思います。
- ・自由に成績をつけなくてもよいかなと。楽しい時間が少しでも増えるといいです！
- ・体験型、プロジェクト型の授業が増えたらよいと思います。自分たちでリサーチ、企画、実行する力を育ててあげたいです。
- ・学校の先生に限らず、地域で得意な方にお願いしてもよいかなと思います。
- ・海外や県外の子供達と過ごす機会や、交換留学ができると色々な経験・体験ができるので、町で考えてみてほしい。
- ・14:00～15:00の学校後の子供と、親の17:30までの労働ギャップあり。現在の学童の対策を。20名しか入れないので最優先に人数を多くする必要があります。夏休み・冬休みの受け入れ先、行先がありません。そのため転校を考えました。

◆職員

- ・自己決定をする力を伸ばす教育
- ・異学年交流を活かした教育活動
- ・小・中9年間、少人数の決まった仲間と過ごす子どもたちが、仲間の多様性、個性を認め合い、尊重し合える価値観を育む教育。
- ・9年間同じ仲間というのは、良い面も悪い面もあるかと思います。友達となじめず辛い思いを9年間する子がいないように、大人は考えていく必要があると思います。
- ・中学生にはjほど望まないが、行きたい高校に向けて、多少の選択授業が受けられたら良いと思う。
- ・小中の繋がりを生かしたカリキュラム編成
- ・d、e、g、h、i、k → 特化する必要はないけれど、子どもたちの様々な面を認める場面はほしいですね。＝ 人間関係や役割が固定化しないような、多種多様な経験ができる教育（たてわり班、異文化…）

問4 小中一貫教育校で充実させるべき環境等（1：自由記述）

◆保護者

- ・防犯面（地域に開くことも大切ですが）はきちんとしてほしいです！！
- ・小学校のような美の観点からずれた色使いはやめていただきたいです。
- ・小中の垣根のみならず、教員⇄子ども、住民⇄学校といった垣根も払って対等に関われたら最先端だと思う。
- ・あえて野菜直売所などを校内に設け、地域住民が自主的に集まるスペースにする（防犯・地域交流・世代間交流もかねて）。
- ・子どもたちが自分たちで掃除をしやすくしてほしい。基本的なことをちゃんとできるように指導していただきたい。シンプルに。そして仮校舎で学ぶ学年として、早めに完成させてほしい。

- ・空調の整った体育館
- ・部活動（中学生）と遊ぶ場が危なくないよう確保
- ・駐車スペース、近隣との環境の話し合い（道路など）
- ・地域の人たちが利用できる何かしらのシステムやお店（図書館、カフェなど？）を施設の中につくり、地域の人にもひらかれてほしい。また、地域の人にとっても学びとなるワークショップやイベント、講座などを企画し、子どもたちと一緒にみんなにとっての「学びの場」となってほしい。
- ・タブレット学習、便利だと思いますが、PCもスマホも電子機器は家の中で十分。機械に頼らず、自分の頭の中で考え、行動できる子どもを育てていきたい。ところで、子どもたちに意見を聞く場はあるのでしょうか？ 他の市町がやるからやるというのではなく、子どものためであってほしい。
- ・開校するまで、開校してからの中学校の部活はどうなるのか？
- ・幼稚園もその施設に含めてください！！ 何十年後のことを今考えるべきだと強く思います。必ずお願いします！！
- ・今のままでは何故だめなのかがわからず、少子化対策を打つ方が大切なのでは。学童もない中で真鶴に共働き世帯が住めるように、学童施設を作る等の政策の方が最優先事項ではないでしょうか？ 学童20名定員にあぶれたら働けないので何とかしてもらおう方が大切なように思います。ズレています。
- ・リュック、置き教科書、お弁当 etc. まとめて入る1人ずつのロッカーがあると良いかと。
- ・建設場所が現小学校の場所がいいなと思います。町の中心で見守りやすいと思います。
- ・お家が遠い人もいるので、車でお迎えしやすいスペースがあるといいのかなと思います。
- ・近隣に迷惑をかけない道路を含めた駐車場環境
- ・年代に合わせた空間の確保（遊ぶ、部活動、クラブなど）
- ・中学生の部活、小学生が放課後にグラウンドで遊べるのか。グラウンドが広くないのでどうなるのか心配ですね！
- ・なぜ幼稚園が除外されているのでしょうか？ 建物も雨漏りがするなどしているのに耐震上大問題です。将来の真鶴の発展のためにも、地震で小さな子どもの命が奪われないよう校舎の一角にでも幼稚園を併設して欲しい。役場の人たちの安全よりそちらの方が大事ではないのか？

◆職員

- ・放課後や休日等に子どもの居場所となる施設
- ・子どもの数自体が少ないので人数にあった規模の施設にしたらいと思う。
- ・沼津市に小中一貫校が3校（静浦、長井崎、戸田）あるので、視察に行ったらどうでしょうか。
- ・教室に居られない児童生徒の第2の居場所。相談室などがあり、明るく温かみのある設備・校舎を期待しています。
- ・子どもの持ち物が自分の教室の中で保管できるスペース
- ・校舎の周りの住宅に配慮し、防音壁を。
- ・体育館とプールが一体化している施設
- ・体育館にもエアコンの設置（将来不可欠になる）
- ・ホワイトボード黒板
- ・みんなのトイレ（バリアフリー対応）
- ・上記（a～k）全て盛り込めるのが理想です。
- ・報道を見ると、若者は都心部を好む様子があるので、子育て世代が過ごしやすい地域にすることが最善だと言える。
- ・豪華な設備や環境は必要なく、清潔でシンプルな施設が、局は手入れ（掃除）がしやすく、様々な使い方に応用できるように思います。